

令和3年10月15日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 代謝・行動制御学分野 教授候補者選考委員会
委員長 佐藤 匡央

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 代謝・行動制御学分野
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座 代謝・行動制御学分野 教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数
教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース、および農学部生物資源環境学科 動物生産科学コース アニマルサイエンス分野担当教員となります。

当該職が担当する代謝・行動制御学分野は、家畜生体機構学分野、動物繁殖生理学分野、畜産化学分野、家畜生産生態学分野、海洋生物学分野、水産増殖学分野、水産生物環境学分野、アクアフィールド科学分野とともに動物・海洋生物科学講座を構成し、これに動物生命科学分野、水族分子発生学分野、水族発生毒性学分野を加えて動物・海洋生物科学教育コースを担当します。

当該部門、当該講座における陸圏、水圏を包括した食料資源生物の持続的安定供給のための生産技術や資源生物生存環境の保全という構想の実現のために、資源動物の生産性や付加価値の向上を図るための研究教育が不可欠です。本講座の中で、代謝・行動制御学分野は適切な飼養管理に基づく高品質な畜産物生産の重要な基盤となる動物の栄養生理学的特性およびアニマルウェルフェアに配慮した飼養管理科学、ならびに生体の飼養環境応答性を活用するための科学技術に関する教育研究を推進することを目標としています。

その中でも、以下の領域にわたる先端的な教育研究を担当します。

1) 動物の脳神経・代謝・行動学的特性ならびにその細胞・分子メカニズムの解明、およびそれらの新奇知見に基づいた飼養管理制御法の開発

- 2) 動物栄養生命科学およびアニマルウェルフェアの推進に向けたストレス科学に関する教育研究
- 3) 生体の飼養環境応答性に基づいた動物の生産性向上技術基盤の確立ならびに健康科学への展開等の学際的研究

当該選考は、以上の教育研究に資する人材を採用するために行うものです。

当該領域における教育研究に対する社会の要望は極めて大きく、またその推進は当該講座の将来構想とも一致します。当該職の採用は、当該部門および当該講座のみならず農学研究院における動物飼養管理学ならびに動物生産の基盤である生命現象の個体レベルの環境行動生理学的解明と健康科学への応用に関する教育研究を推進し、将来構想の実現を促進するものです。

本選考委員会では、上記の 1)～3)の研究領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を推進することにより当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めることとしました。

3. 採用予定時期

令和 4 年 4 月 1 日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域 1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(資源生物学専攻 動物・海洋生物学教育コース)

生体制御システム学特論, 動物・海洋生物学プロジェクト演習, 動物・海洋生物学演習第一・第二, 動物・海洋生物学特別研究第一・第二 等

(国際コース)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research 等

・大学院博士後期課程

(資源生物学専攻 動物・海洋生物学教育コース)

動物・海洋生物学特別実験, 動物・海洋生物学特別講究, 動物・海洋生物学特別演習 等

(2) 学部

(動物生産科学コース)

動物生理学 I・II, 動物飼養生体制御学 I・II, 卒業研究, 科学英語, 飼料学実験, 動物飼養生体制御学実験, 実地見学, 農学入門 II 等

(国際コース)

Environmental and Ecological Science for Animal Production, Animal and Marine Life Science 等
(基幹教育科目)

細胞生物学 等

なお、英語による授業、および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類 (書類の (1) と (2) は下記 URL の様式を用いて作成願います)

(<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録

I 原著論文

- ・ 本人の氏名にアンダーライン，本人が責任著者の場合は*を付すこと。
 - ・ 発行年の新しいものから記載すること。
 - ・ 著者名，題名，掲載雑誌名，巻，号，頁もしくはDOI，発行年を記載し，JCR Impact Factor および 被引用回数を付記すること (database名と調査年月も明記)．Impact Factorがない場合は，その旨を記述すること。
 - ・ 前頁の「2. 所属・専門分野」に記述した領域1)～3) 毎に分類して順に記載すること．領域が大きく重複する場合には，それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること (記載例：領域2にも密接に関係する)．また，いずれの領域にも該当しない場合には，「その他の領域」として記載すること。
- (i) 査読付雑誌， (ii) 査読なし雑誌， (iii) その他 で区分すること。

II 著書 (著者名，題名，発行所，頁，発行年)

III 総説・解説等 (Iの原著論文と同様に記載をすること)

IV 特許 (発明者名，発明の名称，特許番号もしくは特許出願番号，特許登録もしくは特許出願年月)

V 学会での受賞 (受賞者名，賞の名称，受賞内容，学会名，受賞年月)

VI 国際学会・国内学会等招待講演 (講演者名，講演題目，講演学会名，講演年月)

VII 外部資金導入実績 (名称，研究課題名，期間，金額，代表・分担の別を記す．また，競争的資金については名称に*を付すこと)

VIII 教育実績 (担当授業科目，学位 (博士) 論文審査実績 (主査・副査担当数) 等)

IX 社会貢献等の実績

X その他 (資格等)

(3) 主要論文の別刷り5編 (PDF)

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負 (1,500字以内)

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負 (1,500字以内)

教育実績のない場合，今後の教育に対する抱負

(6) その他

応募者の教育・研究等について問い合わせできる方2名の氏名および連絡先 (メールアドレスを含む)を記載すること．後日，推薦書の送付を依頼する場合があります。

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります．その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します．状況により，リモート面接を行う場合があります．

8. 勤務地

九州大学伊都キャンパス (福岡市西区元岡744)

9. 提出締切

令和3年11月19日 (金) 17:00 (日本標準時間)

九州大学ファイル共有システム (Proself) によるアップロード提出: 上記(1), (2), (4), (5), (6)の Word 形式の電子ファイル および(1)～(6)の PDF 形式の電子ファイルを提出締切日までにアップロードすること。

1 0. 書類の提出

下記の書類提出に関する問い合わせ先(事務局)* に, 応募する旨のメールを 11 月 15 日(月) 17 時(日本標準時間)までに送ること(メールのタイトルを“九州大学代謝・行動制御学分野教授応募—応募者氏名”としてください)。応募書類のアップロード先(学内ファイル共有システム内)を返信しますので, 返信メール内のリンクを開き, ファイルをドラッグ&ドロップし, アップロードをクリックすると, 提出となります。

複数の書類は個々の書類としてアップロードせずに, 必ず zip 形式でまとめてください。提出されるファイル名には氏名を明記願います。なお, アップロード後, 提出した旨をメールで連絡してください。提出ファイルの受け取り確認をメールでご連絡します。

*書類提出に関する問い合わせ先(事務局) :

九州大学 代謝・行動制御学分野 教授候補者選考委員会事務局 :

E-mail : taisya_senko@agr.kyushu-u.ac.jp

1 1. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院 農学研究院

代謝・行動制御学分野教授候補者選考委員会

委員長 佐藤 匡央

E-mail : masaos@agr.kyushu-u.ac.jp

1 2. 労働条件について

(1) 業務内容 : 九州大学大学院農学研究院における教育・研究

(2) 雇用期間 : 期間の定めなし

(3) 試用期間 : 試用期間あり (3 か月)

(4) 就業時間, 休憩時間, 時間外労働 :

専門業務型裁量労働制により 7 時間 45 分働いたものとみなされます。

(5) 休日 : 土, 日, 祝日, 12 / 29 ~ 1 / 3

(6) 賃金 : 年俸制 (教育職基本年俸適用)

なお, 年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

(7) 加入保険 : 雇用保険, 労災保険, 健康保険, 厚生年金

(8) 募集者の氏名又は名称 : 九州大学大学院農学研究院

1 3. その他

(1) 九州大学では, 男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り, 教員の選考を行います。

(2) 九州大学では「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」, 「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り, 教員の選考を行います。

(3) 九州大学では, 平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

- (4) 本研究院，学府，学部等の教育研究概要等は，ホームページ (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)を参照してください。
- (5) 送付された資料は返却いたしません，選考以外の目的には使用しません。
- (6) 給与等についての規定および労働条件，その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：
国立大学法人九州大学職員給与規定：
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)
国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)
問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話:092-802-4505

Recruitment of a Professor

Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Professor in the Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

The Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior is engaged in education and research focusing on sustainable and stable supply of animal bioresources through appropriate care and rearing management, based on nutritional physiology, animal welfare-related sciences, and scientific basis for application of physiological responses under rearing environment.

Candidates are expected to have responsibility to have high expertise in the following broad education and research fields:

- 1) Elucidation of the neurological, metabolic, and behavioral characteristics of animals and their cellular and molecular mechanisms, and development of animal husbandry control methods based on these novel findings.
- 2) Promotion of animal nutritional science and stress science to improve animal welfare.
- 3) Establishment of a scientific basis for improving productivity of animal bioresources based on the physiological response to rearing environment, and interdisciplinary research including its application to health sciences.

1. Number of Positions Offered:

One Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Course of Animal Resources in the School of Agriculture as well as that of the Department of Bioresource Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment:

The successful candidate will take up the post as soon as possible after the endorsement of the appointment at the faculty meeting of the Faculty of Agriculture, Kyushu University.

4. Qualifications:

- (1) Ph.D. degree.
- (2) An outstanding research record in the above-mentioned scientific fields (1)-(3).
- (3) Able to work with enthusiasm for student education and research guidance as undergraduate and graduate school teachers.

5. Educational Duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese, with some of the teaching and supervision done in English. Most of the courses are given by multiple professors.

- (1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

- Master's Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Advanced Lecture on Animal Regulatory Biology, Project Research in Animal and Marine Biosciences, Seminar in Animal and Marine Biosciences, and other subjects

(International Course)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research, and other subjects

- Doctoral Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Advanced Topics on Animal and Marine Biosciences, Tutorial on Animal and Marine Biosciences, Research Training on Animal and Marine Biosciences, and other subjects
(International Course)
Research Training on Animal and Marine Biosciences, and other subjects

- (2) Undergraduate School
(Course of Animal Resources, School of Agriculture)
Animal Physiology I/II, Animal Care and Regulatory Biology I/II, Scientific English, Experiment of Animal Feeding, Experiment of Animal Care and Regulatory Biology, Graduation Research, and other subjects
(International Course)
Environmental and Ecological Science for Animal Production, Animal and Marine Life Science, and other subjects
(Kikan Education)
Cell Biology

6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):

- (1) Curriculum vitae
- (2) List of research achievements
- I. Original papers: name of authors, title, journal name, volume, issue, pages or DOI, published year (applicant name should be underlined, and indicated by (*) just in case of a corresponding author)
It is required to show JCR Impact Factor and number of citation for each paper (along with name of database and retrieval date).
Papers should be listed in order of categories (1), (2), and (3) of the scientific fields described above; in case of highly overlapping of the fields, applicant may claim this issue by describing the second field number (and/or the third one) at the last line of each paper information. When classification is not applicable, the papers are listed in “Other fields”.
Categorize the papers into:
(i) Peer-reviewed papers
(ii) Non-peer-reviewed papers
(iii) Others
- II. Books: name of authors, title, name of publisher, pages, published year
- III. Review papers and others (It is required to write in the same way as “I. Original paper”)
- IV. Patents
- V. Academic awards
- VI. Invited lectures in international and domestic conferences
- VII. List of public and private research grants awarded
(Name of research grant, title, period, total amount of funding, indication of representative or not)
- VIII. Educational experiences
- IX. Philanthropic activity
- X. Others
- (3) Photocopies of your five most important publications
- (4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1000 words)
- (5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 1000 words)
If you do not have the experience, please describe only the aspirations.
- (6) Professional references: name, position, affiliation, and e-mail address of two persons for your research activities and educational experience. Please make sure that Reference Letter may be acknowledged to both the persons during a process of selection.

Note: The electric files of (1), (2), (4), (5), and (6) in both Word and PDF formats, and (3) in PDF format should be uploaded to a Proself file sharing system of Kyushu University (see Section 10 below)

7. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

8. Employment Location:

Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences, Kyushu University Ito Campus, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka)

9. Application Deadline:

Completed applications must arrive at Kyushu University by 5:00 PM on November 19, 2021 (Japan Standard Time).

10. Submission of the Application Documents

All documents required for submission should be zipped and uploaded via a Proself file sharing system run by Information Infrastructure Initiative, Kyushu University (all file names must contain your initials). Please send email to the administration office by 5:00 PM (Japan Standard Time) on November 15, 2021 (Please write “Kyushu University LRMB Prof Application-your name” in the subject line of the e-mail). The office will put a link for uploading documents in the reply email, so you can open the link and upload a zipped file. Please email again when the upload is complete. The office will send an email confirming the reception of the submission file from you.

***Contact on Submission of Documents:**

Administration Office of the Selection Committee for a Professor Candidate, Laboratory of Regulation in Metabolism and Behavior, Faculty of Agriculture, Kyushu University

E-mail: taisya_senko@agr.kyushu-u.ac.jp

11. Contact on Recruitment

Prof. Masao Sato

Chairman, Selection Committee for Professor Candidates,
Faculty of Agriculture, Kyushu University

744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, JAPAN

E-mail: masaos@agr.kyushu-u.ac.jp

12. Conditions of employment

1) Employment Duration:

Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.

2) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. The Annual Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following page (in Japanese): <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

3) Probationary period

A three-month probationary period.

4) Working hours, Break time, Overtime

Based on Discretionary Labor System for professional work.

5) Days off

Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year’s holidays from December 29– January 3 in addition to an annual leave entitlement.

6) Social Insurance

Employee shall enroll in:

Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

13. Additional Information:

- 1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- 2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July, 2017 and amended January, 2018). For further information, visit the following university website (in

Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>

- 3) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our web site (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).
- 4) Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.